

初診の大まかな流れ

認知症疾患医療センターとしての当院における認知症の初診は精神科で行います(1時間枠)。初診は予約制で1時間前に来院して頂きます。頭部CT・血液検査を実施し、診察開始時には結果がそろっています。脱水や腎不全など身体的状況が良くない場合や、正常圧水頭症や慢性硬膜下血腫でも認知症様になることがあるため、認知症以外の病態の有無や程度を把握するためにも診察前検査は重要です。検査結果を踏まえた上で、生育歴・現病歴を聴取します。生き立ち・人となりについてうかがいながら、どれくらい適切に質問に答えられるか、どれくらい覚えているか／思い出せるか、集中力や覚醒水準は保っているか、振り向き動作や取り繕いは目立たないか、評価をします。その上で認知機能検査(長谷川式簡易知能評価スケール+MMSE)を実施し、必要に応じてパーキンソンズムを評価し、総合的な評価を行います。診断に応じて向後の臨床経過や介護申請した場合の見通しなどを説明し、要望があれば薬物療法についても検討します。